

令和6年度 入札監視委員会（第1回）議事概要

南関東防衛局

開催日及び場所	令和6年6月18日（火） 横浜第2合同庁舎 低層棟1階 共用第4会議室
委員 （◎：委員長）	天野 康代（弁護士） 梅村 靖弘（大学教授） 田才 晃（大学名誉教授） ◎細田 孝一（大学名誉教授） 松本 次夫（税理士・公認会計士） （敬称略：五十音順）

防衛省発注機関が発注する建設工事等に関する審議

審 議 対 象 期 間		令和6年1月1日～令和6年3月31日	
審 議 対 象 件 数		62件	
1. 入札状況について（入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について）			
抽 出 案 件		7件	(審議概要) ・ 契約状況、指名停止措置状況及び低入札価格調査等について報告 ・ 抽出案件の概要説明
建設工事	一般競争（政府調達協定対象）	1件	
	一般競争(政府調達協定対象外)	2件	
	企画競争方式	0件	
	随意契約方式	0件	
建設コンサルタント業務等		4件	
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等		意見・質問	回 答
		① 横須賀(5)屋内プール改修等建築工事 (一般競争入札方式(政府調達協定対象)) かなりの数の建物を一括で発注しているのは何故か。 各地区を分けて地元企業が受注し易いロットで発注しないのか。 入札時積算数量活用方式の対象	多くの予算を効率的に執行するため、ロットを大きくし、海上自衛隊の各地区で浸水防止対策工事が必要な建物を纏めて発注したものである。 地元企業用には別の工事を用意している。 標準図等活用発注方式に係る数

工事とのことだが、標準図等活用発注方式による詳細図等作成業務に係る数量も対象となるのか。

技術評価点にかなりの差があるが、差が出た要因は何か。

**② 厚木(5)消火配管新設土木工事
(一般競争入札方式(政府調達協
定対象外))**

水で消火する一般的な消火配管か。

一般的な工事業者で十分対応できる工事なのか。

1 者応札となった要因は何か。

同時期に同様の工事を発注することにより、技術者の配置が出来ずに辞退者が出るのであれば、発注計画を工夫すべきではないか。

評価点の内訳中、配置予定技術者の能力が 30 点満点中 3 点であり、10%の能力しか無い者に任せても大丈夫なのか。

量は入札時積算数量活用方式の対象から除外されている。

例えば、「敷地内勤務者の安全確保について」の課題に対して、回答した社の内容に明らかに差があり、技術評価点の差につながったものである。

そのとおりである。

そのとおりである。

応募者の締め切り時には 2 者応募があったものの、札入れ前に 1 者辞退したため 1 者応札となったものである。辞退した業者に辞退理由を確認したところ、先に落札決定した工事に配置予定技術者を配置したため、本工事の配置予定技術者が配置できなくなり辞退したものである。

また、参加しなかった他の業者に聞き取りしたところ、配置予定技術者が確保できず、参加できなかったとのことであった。

民間の工事が忙しくて、技術者を揃えられなかったと言うのが実情であると考えている。

技術者確保の観点から、早期発注を心がけてはいるが、諸般の事情により年度末の発注になってしまうこともある。

基本的には、一時期に集中して発注するのではなく、年間通して満遍なく発注するようには工夫しているところである。

官側が求める資格及び同種工事の経験を有しており、問題ないものと考えている。

**③ 防大(5)学生舎新設土木工事
(一般競争入札方式(政府調達協
定対象外))**

積算の仕方が分からないため、
辞退したとのことだがどうか。

辞退理由に技術者が確保できな
かったとあるが、利益が見込める
工事であれば技術者を確保して受
注を目指すと思うが、業者から見
て魅力の無い工事なのか。

低入札価格調査を行っている
が、積算価格との比較はどのよう
な状況だったのか。

**④ 南関東防衛局管内(5)航空測
量等調査
(一般競争入札方式(政府調達協
定対象))**

航空測量業務は1者応札になる
ことが多いのか。

共同体でしか参加できないの
か。

**⑤ 横須賀米軍(5)厚生施設(18
05)等新設設備工事監理業務
(一般競争入札方式(政府調達協
定対象外))**

対象工事の入札は終わっている
のか。

今回の工事は一般的な土木工事
で、舗装工事、給排水工事及び環
境整備工事等を行うものであり、
積算に使用する歩掛かりも公表さ
れている。

積算の仕方が分からなく辞退し
た業者は、今回初めて当局の工事
に参加したため、歩掛かり等を理
解されていなかったのではないかと
思われる。

業者が利益をより多く見込める
工事を優先するのは当然であり、
本工事の様に建物周りの付帯土木
工事で複数の工種が集まった様な
工事には、利益が出にくいものも
あるため魅力を感じなかったもの
と考える。

当局の積算価格と業者の入札価
格を比較すると、直接工事費は1
16%、共通仮設費は71%、現
場管理費は70%、一般管理費が
36%であった。

共同体の代表者と構成員である
2者は他の航空測量でも落札する
ことが多く、本業務はこの2者が
共同体を組んだことでたまたま1
者応札となったものと思われる
が、他の航空測量業務で1者応札
になることは少ないと思われる。

参加要件としては、単体又は共
同体となっており、共同体でしか
参加できないわけではない。

終わっている。

		米軍関係の工事監理は参加者が限られているように思われるが、参加したいと思う者は少数派なのか。 ⑥ 横須賀米軍外(5)防衛施設事業監理業務 (一般競争入札方式(政府調達協定対象外)) 横須賀米軍の監理業務に島根県の業者が受注しているが、問題ないのか。 ⑦ 武山(5補)教育施設整備設計 (公募型プロポーザル方式) 今回は1者のみの参加だが、複数者参加した場合の選定方法を教えていただきたい。 随時契約結果書の特定理由に「最も優れた提案を行ったため」とあるが、1者でも「最も」と言うのか。 E C I 方式対象設計業務とのことだが、最終的にこの共同体が工事を行うのか。 今回の事案でE C I 方式を採用した理由は何か。	米軍基地内の独特ルールがあるため、ある程度精通した者でないと厳しいのかもしれない。 受注業者は、岩国基地の監理業務の経験もあり、かなり精通した業者で問題ないと考える。 競争参加資格を有していれば、すべての者を選定することとなる。 汎用的な記載としたものであり、本件の場合、「最も」はなくても良かったと思慮する。 本共同体は設計のみを行う。別途施工業者を対象とした技術協力業務を受注した者が工事を行うこととなる。 設計業者は1棟1棟の設計だと可能だが、同時に複数棟の工事が進むという条件で設計するため設計時の段階から工事業者のノウハウが必要なため、E C I 方式を採用したものである。
委員会による意見の具申又は勧告の内容		特に意見なし。	
2. 談合疑義案件の処理状況について			
談 合 疑 義 案 件		総件数	0 件
工 事	談 合 情 報		0 件
	点 検 結 果 疑 義		0 件
業 務	談 合 情 報		0 件
	点 検 結 果 疑 義		0 件
○委員からの意見・質問		意 見・質 問	回 答

○それに対する回答等	なし	なし
委員会による意見の 具申又は勧告の内容	なし	
3. 入札結果の事後的・統計的分析結果について		
審 議 概 要	順位傾向の分析、落札率・応札率等の分析、調査項目別の平均落札率等の分析等を行った資料を委員に配布・報告。	
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	意 見・質 問	回 答
	昨年度に比べて工事の不調が増えた理由は何か。	急激な物価高騰が始まって積算予定価格ベースで追いついていけなかったことが要因と考える。
4. 再苦情処理（再説明請求回答）		
・ 該当案件なし		